

授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル（科目名）		授業の種類		授業担当者	当該科目に関する実務経験
カウンセリング入門		（ 講義・ 演習 ・ 実習 ）		鈴木 崇弘	臨床心理士 学校カウンセラー
授業の回数	時間数（単位数）	配当学年・時期		必修・選択	
15 回	30 時間（1 単位）	2 年・前期		必修	
[授業の目的・ねらい]					
演習形式でカウンセリングとその理論について学ぶことで実践的な面接技法の獲得を目指す。またエンカウンターグループを用いた体験過程を通じて、自己理解と他者理解、対人関係の在り方を考えることでアイデンティティ形成と職業イメージの獲得を目指す。					
[授業全体の内容の概要]					
対人援助職を目指す上でのカウンセリングマインドの獲得と、自己表現やグループのもつ力について経験的に学ぶ。					
[授業終了時の達成課題（到達目標）]					
(1)グループでの体験を通して感じた「自分とは何か」「どのような存在か」という問いに対して自分なりの言葉で説明できる。					
(2)カウンセリングにおける「共感的理解」「無条件の肯定的関心」「自己一致」について説明できる。					
(3)グループワークにおける「ファシリテーション」とカウンセリングにおける「セラピスト」の役割について説明できる。					
(4)ファシリテーターとして、エンカウンターグループの導入と実践ができる。					
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]					
1. グループワークガイダンス		カウンセリング理論とグループワークの進め方			
2. カウンセリングと自己成長		カウンセリングの定義と必要性			
3. 構成的エンカウンター①		メンバー内での自己紹介と方向付け			
4. 構成的エンカウンター②		価値観のワーク			
5. 構成的エンカウンター③		NASA ゲームを用いてのワーク			
6. カウンセリング演習①		ペアワークによるカウンセリングロールプレイ			
7. カウンセリング演習②		逐語記録を元にした面接の振り返り			
8. ベーシックエンカウンター①		メンバーズセッション（課題非提示によるワーク）			
9. ベーシックエンカウンター②		メンバーズセッション（体験過程の共有）			
10. ベーシックエンカウンター③		メンバーズセッション（学生主導の企画）			
11. ベーシックエンカウンター④		メンバーズセッション（振り返り）			
12. ベーシックエンカウンター⑤		メンバーズセッション（総括とフィードバック）			
13. カウンセリング演習③		カウンセリング演習②を踏まえてのロールプレイ			
14. カウンセリング演習④		逐語記録を元にした面接の振り返り			
15. 期末試験					
[使用テキスト・参考文献]					
・ 福山清蔵 著 「カウンセリング学習のためのグループワーク」					
[成績評価の方法と基準]					
教科出席率が 80％以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。					
・ 考查点(75％)					
・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。					
・ 平常点(25％)					
・ 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。					
・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。					